

今回は「バス図書館」のボランティアにチャレンジ!

今回のチャレンジ隊は、高知市比島にある「高知県立交通安全こどもセンター」(通称 比島交通公園)のバス図書館のボランティア(バスボラ)に参加してきました。昨年5月に高知県交通のバスを譲り受け、本を置き小さな図書館をオープンしました。バスの運転席にも座れるこのバスが子どもたちに大人気で、好きな本を読んだり、ボランティアの方たちと一緒に遊んだりできます。

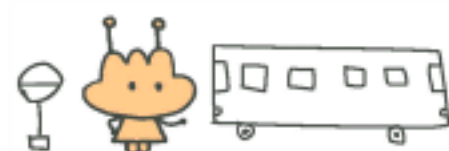


▲比島の交通公園です。みなさんの中でも行ったことがある方がいるのでは?

↓ その中に



▲現役を終えたバスが、子どもたちの遊び場となって復活。



▲今回のチャレンジ隊! センターのスタッフと子どもたち

バス図書館では



子どもと一緒におりがみ



話をしながら遊びます



▲「今からバス図書館でかみしばいを行います」放送で集まった子どもたちを前に、バスボラの方がかみしばいを読んでいます。子どもたちもとても熱心に見ています。

↓ そのあとで



▲実際にかみしばいを読む活動にチャレンジ! 今回チャレンジしたのは、小学2年生。ほぼ満席の子どもたちを前に、堂々と読んでいました。

特定非営利活動法人「たびびと」は、高知で初めてNPOとして県立施設の指定管理者になり、県立交通安全こどもセンターの管理、運営を行っています。「バス図書館」の他にもボランティアを募集しています。

バスボラさんについて

現在図書館の開館時間は土・日の12:00からの3時間ですが、ボランティアの方が来ていただくと、その日時以外もバス図書館を開館することができます。子ども好きの方なら誰でもかまいません。まずは子どもたちの見守りから始めてみませんか? 絵本(図書カード)の寄付もあわせて受付ています。(バス図書館が開いている土・日をお願いします)

その他にもこんなボランティア募集してます

○草刈り・草引きなどの活動(主に平日)
その他、実際に行ってみると、たくさんの活動があります。ぜひ、一度交通公園を覗いてみませんか。

お問い合わせ

特定非営利活動法人「たびびと」
〒780-0066 高知市比島町4丁目8番地
県立交通安全こどもセンター 園長 武田
TEL / FAX 088-822-0777
E-mail kodomocenter@star.quolia.com
HP <http://www1.quolia.com/kodomocenter/>

- 感想
- ★紙芝居を読むときはとてもドキドキしました。途中で間違えてしまって「あっ」と心の中で叫んでしまいました。終わった時は少し安心しました。友達もできてよかったです。(小学2年生)
 - ★本が読めて、友達もできて楽しい交通公園でした。(小学1年生)